

令和5年度介護保険事業者連絡協議会総会

(2)介護サービス事業所における 事故等発生時に係る対応について〔報告〕

那須塩原市保健福祉部高齢福祉課介護管理係
令和6年3月

目次

- 1 事故報告件数
- 2 主な事故内容
- 3 事故発生後の対応について
- 4 事故の原因分析及び再発防止策の検討における
留意点について
- 5 事故報告の参考例

集計期間：令和5年4月1日～令和6年2月29日

1 事故報告件数

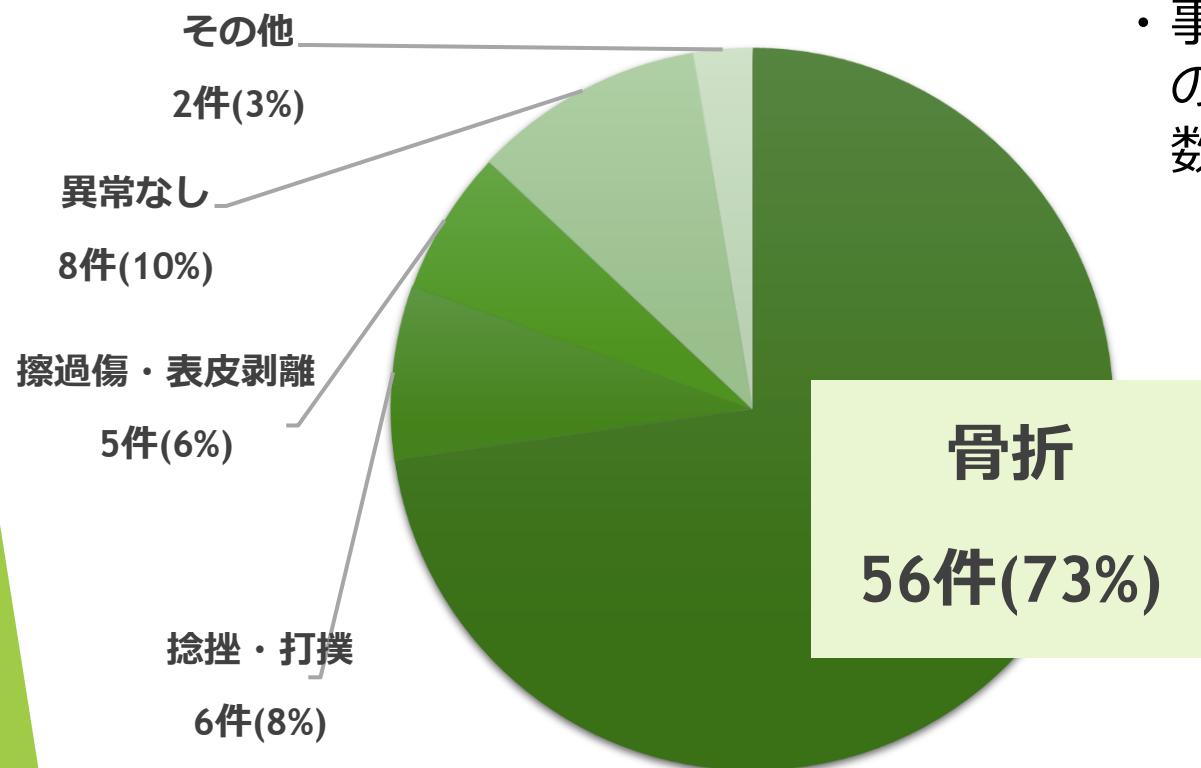
昨年度 144件 ➤ 今年度 148件

	事故の種別	転倒	転落	死亡	誤嚥・窒息	異食	誤薬・与薬	感染症	個人情報の漏洩	不明	その他	総計
居宅 サービス	通所介護(総合事業含む)	7	1	0	1	0	0	0	0	1	1	11
	訪問介護(総合事業含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期入所生活介護	5	1	0	0	0	4	0	0	0	6	16
	訪問看護	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
地域密着型 サービス	地域密着型通所介護(総合事業含む)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	認知症対応型通所介護	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	(看護)小規模多機能型居宅介護	4	1	0	0	0	3	0	0	2	2	12
	認知症対応型共同生活介護	22	2	0	0	0	4	0	0	0	5	33
	地域密着型介護老人福祉施設	1	1	0	1	0	4	0	0	0	0	7
施設 サービス	介護老人福祉施設	7	3	0	0	0	7	0	0	7	3	27
	介護老人保健施設	10	2	0	0	0	0	0	0	1	0	13
	介護医療院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	特定施設入居者生活介護	16	1	1	0	1	0	0	0	1	3	23
その他	福祉用具貸与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	軽費老人ホーム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	有料老人ホーム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総計(件数)		77	13	1	2	1	22	0	0	12	20	148

2 主な事故内容

(1) 転倒 …… 77件

内訳



- 骨折につながったのは56件
- 夜間時のトイレ等、職員が目を離した際の転倒が多い
- 事故直後に異常なしと判断したが、その後本人の痛みの訴え等から病院受診した結果、骨折判明のケースが数件あり

▶見守り体制の見直し
▶専門職等の指示を仰ぐ

2 主な事故内容

(2) 服薬に係る事故……21件

誤薬等種別

①誤薬（他利用者の薬の服薬）……15件

②与薬もれ …… 6件

(原因分析) 呼名確認もれ、職員の思い込み等

▶服薬マニュアルの確認・周知の徹底

2 主な事故内容

(3) 原因不明……12件

怪我等種別

- ・骨折 …… 7件 ▶重症が多い
- ・捻挫、打撲 …… 1件
- ・擦り傷、表皮剥離 …… 3件
- ・その他 …… 1件

事故発生に気づけない場合も…

▶利用者の状態確認の徹底

3 事故発生後の対応について

市への第1報報告前に行うこと

①応急処置、医療機関への連絡・搬送

▶対象者の適切な経過観察

②家族への報告 ※誰が報告したのか記録すること

▶家族の反応を注視

③損害賠償等の状況

▶過失の有無を確認 ※報告様式内4の「その他特筆すべき事項」に記載

・保険会社等に必ず確認すること。

事故報告書 (事業者一那須塩原市)

※第1報は、少なくとも1から6までについては可能な限り記載し、事故発生後速やかに、遅くとも5日以内を目安に提出すること

※選択肢については該当する項目をチェックし、該当する項目が複数ある場合は全て選択すること

<input type="checkbox"/> 第1報	<input type="checkbox"/> 第____報	<input type="checkbox"/> 最終報告
------------------------------	---------------------------------	-------------------------------

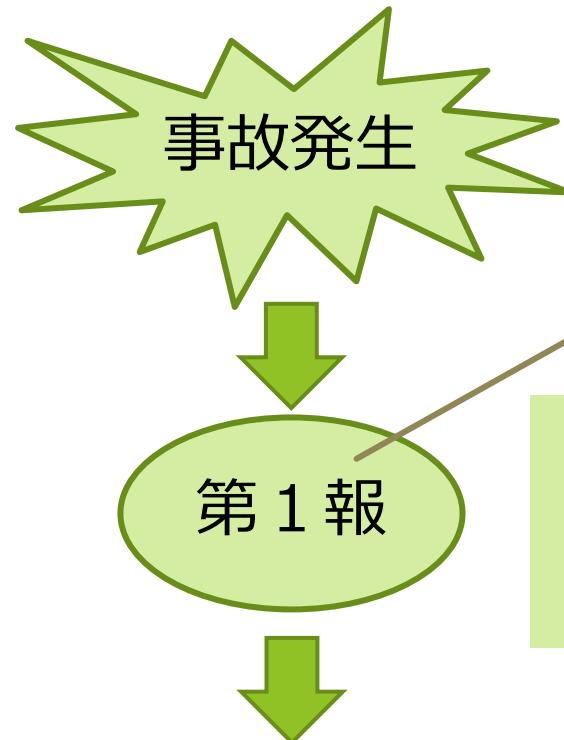
提出日：西暦 年 月 日

1 事故 状況	事故状況の程度	<input type="checkbox"/> 受診(外来・往診)、自施設で応急処置 <input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 死亡 <input type="checkbox"/> その他()																	
	死亡に至った場合 死亡年月日	西暦		年	月	日													
2 事業所 の概要	法人名																		
	事業所(施設)名					事業所番号													
	サービス種別																		
3 対象者	所在地																		
	氏名・年齢・性別	氏名			年齢			性別： <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性											
	サービス提供開始日	西暦		年	月	日	保険者												
4 事故の 概要	住所	<input type="checkbox"/> 事業所所在地と同じ <input type="checkbox"/> その他()																	
	身体状況	要介護度		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	自立
		認知症高齢者 日常生活自立度		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	
発生日時	西暦		年	月	日	時	分	(24時間表記)											
発生場所	<input type="checkbox"/> 居室(個室)			<input type="checkbox"/> 居室(多床室)			<input type="checkbox"/> トイレ			<input type="checkbox"/> 廊下									
	<input type="checkbox"/> 食堂等共用部			<input type="checkbox"/> 浴室・脱衣室			<input type="checkbox"/> 機能訓練室			<input type="checkbox"/> 施設敷地内の建物外									
	<input type="checkbox"/> 敷地外			<input type="checkbox"/> その他()															
事故の種別	<input type="checkbox"/> 転倒			<input type="checkbox"/> 異食			<input type="checkbox"/> 不明												
	<input type="checkbox"/> 転落			<input type="checkbox"/> 誤嚥、与薬もれ等			<input type="checkbox"/> その他()												
	<input type="checkbox"/> 誤嚥・窒息			<input type="checkbox"/> 医療処置関連(チューブ抜去等)															
発生時状況、事故内容の詳細																			
その他 特記すべき事項																			

5 事故 発 生 時 の 対 応	発生時の対応												
	受診方法	<input type="checkbox"/> 施設内の医師(配置医含む)が対応				<input type="checkbox"/> 受診 (外来・往診)		<input type="checkbox"/> 救急搬送			<input type="checkbox"/> その他()		
	受診先	医療機関名								連絡先(電話番号)			
	診断名												
	診断内容	<input type="checkbox"/> 切傷・擦過傷		<input type="checkbox"/> 打撲・捻挫・脱臼		<input type="checkbox"/> 骨折(部位：)		<input type="checkbox"/> その他()					
検査、処置等の概要													
6 事故 発 生 後 の 状 況	利用者の状況												
	家族等への報告	報告した家族等の 続柄	<input type="checkbox"/> 配偶者		<input type="checkbox"/> 子、子の配偶者			<input type="checkbox"/> その他()					
		報告年月日	西暦		年	月	日						
	連絡した関係機関 (連絡した場合のみ)	<input type="checkbox"/> 他の自治体		<input type="checkbox"/> 警察		<input type="checkbox"/> その他							
	本人、家族、関係先等 への追加対応予定	自治体名()		警察署名()		名称()							
7 事故の原因分析 (本人要因、職員要因、 環境要因の分析)	(できるだけ具体的に記載すること)												
8 再発防止策 (手順変更、環境変更、 その他の対応、 再発防止策の評価時期お よび結果等)	(できるだけ具体的に記載すること)												
9 その他 特記すべき事項													

3 事故発生後の対応について

市への報告



発生後 5日以内

- ・事故報告書の1～6までの項目を記載して提出
又は
- ・事故報告書の1～6までの項目の内容を電話で報告

事故処理終了後速やかに
7～9の項目を記載して提出 ※メール提出可

4 事故の原因分析及び再発防止策の検討 における留意点について

(1) 事故の原因分析

本人要因

- 本人の状態観察

職員要因

- 職員のサービス提供方法の見直し

環境要因

- 発生場所の状況確認

4 事故の原因分析及び再発防止策の検討 における留意点について

(2) 再発防止策

- ×職員の注意喚起にとどまっている
 - 事業所全体で検討し、全職員で内容を共有
-
- ×事故原因との関連性がない
 - 原因分析に基づく実効性のある防止策の策定

5 事故報告の参考例

例：有料老人ホームでの転倒事故

(概要)

- ・夜の巡回時に、居室内で長座位の姿勢で座っている利用者を発見
- ・床に尿が漏れていた

►トイレに行こうと動いた際にバランスを崩して転倒してしまった。

5 事故報告の参考例

(1) 事故の原因分析

本人要因

- 歩行器や手すりを使えば自力で歩くことができたため、職員を呼ばなかった

職員要因

- 夜間時、オムツを使用しており、トイレ誘導を行わなかった

環境要因

- 居室内の手すりの設置が不十分であった
- ポータブルトイレを設置していなかった

5 事故報告の参考例

(2) 再発防止策

- ▶ 定時でトイレに誘導し、様子を見る
- ▶ ポータブルトイレを設置する
- ▶ 手すりを2か所設置する

終わりに

事故報告書は単なる記録簿ではなく、
発生した事故について、適切な分析や防止
策の検討をすることで、事業所のサービス
向上につなげることを目的としています。
適切に記録いただき、サービス向上の一助
として事故報告書を活用していただければ
と思います。